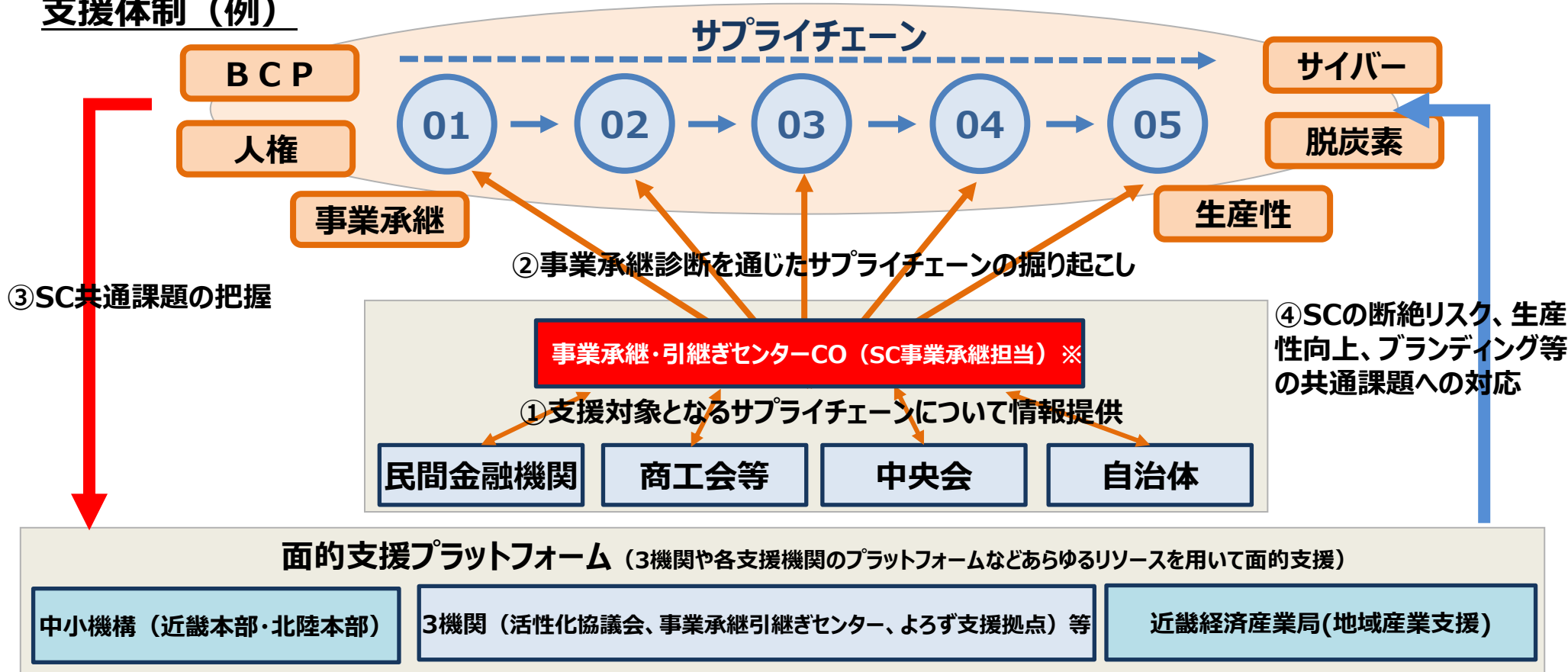


「地域サプライチェーン連携支援の着眼点」を活用した近畿地域における面的支援体制の構築

- 令和6年度の体制として、事業承継・引継ぎ支援センターがサプライチェーン事業承継等を推進するコーディネータ（CO）を設置し、そのCOが組合、商工会、地域の中核企業等にアプローチし、地域支援機関と連携し面的課題解決が必要なサプライチェーンの掘り起こしを行う。※3機関：よろず支援拠点、事業承継・引継ぎ支援センター、中小企業活性化協議会
- 掘り起こしされた面的課題を抱えるサプライチェーンに対し、近畿経済産業局、中小機構（地域本部）、よろず支援拠点、事業承継・引継ぎ支援センター、中小企業活性化協議会等がリソース・ツール等を駆使し、連携支援を実施する。

支援体制（例）



※事業承継・引継ぎセンターCO（SC事業承継担当）

令和6年度、事業承継・引継ぎ支援センター内に、SCの断絶リスク等の面的課題に対応するコーディネータを設置。地域支援機関と連携し、掘り起こしたSCについて、中小機構（地域本部）、よろず支援拠点、中小企業活性化協議会等の面的支援プラットフォームに繋ぎ、リソース・ツール等を駆使し、面的支援を実施していく。